

一 般 会 計

土木費

荻窪地区開発整備として前年度に着工した、温水利用健康づくり施設の整備とこの施設を含んだ(仮称)荻窪総合公園の整備を行います。道路・橋りょう整備では、歩道段差の解消やガードレールなどを設置。ま



着々と進む道路整備(新前橋駅川曲線)

た、自転車歩行者道の整備や人に優しい道づくりも推進していきます。都市基盤整備では、前橋高崎連携事業として引き続き行つ新前橋駅川曲線をはじめ、街路事業や土地区画整理事業を効率よく計画的に進めます。

公園、緑地の整備では、前橋公園、大室公園、利根川緑地などを整備するほか、緑化重点地区や新設も含めた街区公園、近隣公園の整備を進めます。

市営住宅整備は、広瀬第五団地の継続整備として、U E棟四十四戸の整備を本年度から一力年で行います。

消防費

防災関係では、広域消防の運営負担金を支出するとともに、各消防団の車庫詰所建て替えや消防ポンプ自

動車の更新を計画的に進めます。

教育費

十六年度からの導入に向け、小中学校学校選択制への準備を進めます。また、学社融合は学校教育の資質向上と社会教育の活性化を促すための研究、検討を行う取り組みです。幼児教育センターは四月八日に開

園するまえばし幼稚園に併設。幼児教育の相談や幼稚園、保育所(園)などの連携強化に取り組みます。

中等教育学校設立準備では、市立前橋の中高一貫教育導入への準備を行います。

まえばし幼稚園は、市立の三幼稚園を統合して新たに開園。これまでなかった三歳児クラスも設置します。また、幼稚園へ通う第三子以降の保育料軽減は民生費の保育所(園)



改修したまえばし幼稚園の園舎

と同じように、就学前児童まで行います。

工科大学単位互換制度の新規実施については、当面、大学院生を対象に、高崎経済大、県立女子大との間で実施していきます。

議会費

議会と事務局運営に必要な経費を計上しました。

土木費の主な事業		は新規事業
温水利用健康づくり施設建設(14~15年度)	15億7,523万円	
(仮称)荻窪総合公園整備など	9億6,700万円	
道水路補修および舗装改良整備	6億9,170万円	
歩道改善事業	4,500万円	
交通安全施設整備	1億1,500万円	
道路新設改良	8億4,870万円	
橋りょう新設	1億1,908万円	
土地区画整理(11地区)	61億5,012万円	
みち再生事業調査	600万円	
街路整備(9路線)	11億650万円	
公園緑地整備	3億4,900万円	
前橋公園再整備	6,000万円	
大室公園整備	2億円	
市営住宅整備	2億7,076万円	
広瀬第五団地U E棟建設(15~16年度)		
市営住宅外壁改修整備		
消防費の主な事業		
広域消防の運営負担金	31億9,037万円	
防災センター運営	1,712万円	
消防団車庫詰所新築	1,620万円	
消防団用消防ポンプ車購入(2台買い替え)	2,800万円	
教育費の主な事業		は新規事業
小中学校学校選択制の導入準備	50万円	
学社融合に向けた取り組み	20万円	
幼児教育センター運営	887万円	
小中学校授業用パソコンなどの整備	1億6,573万円	
小学校整備	2億3,254万円	
中学校整備	1億915万円	
第六中学校移転新築(14~15年度)	9億1,718万円	
第三中学校体育館建設	2億9,668万円	
中等教育学校設立準備	20万円	
まえばし幼稚園運営	1,701万円	
第3子以降の幼稚園保育料軽減	5,600万円	
市民文化会館外壁改修など	2億円	
大室4古墳保存整備	4,750万円	
海外研修実施校との市内における交流	50万円	
学校週5日制の実施に伴う事業	989万円	
(仮称)子ども科学館基本構想策定	500万円	
工科大学大学院工学研究科博士後期課程開設	1,180万円	
工科大単位互換制度の実施(高崎経済大、県立女子大)		
工科大体育館建設(15~16年度)	1億2,750万円	